



# Do Our Best




## 1年間のまとめとして ～スクールプランの学校評価から～

2月末には 学校評価の保護者アンケートへのご協力をいただきましてありがとうございました。  
同じ時期に生徒達に実施したアンケートの結果とともに、回答いただいた結果を項目ごとにお知らせいたします。

【◎…目標達成 ○…目標の8割以上達成 ▲…目標の8割未満】

### 1 確かな学力

重点目標	①思考力・判断力・表現力の育成 ②主体的に学習に向き合い、仲間と学び合う授業の充実(学ぶ楽しみの体感)
具体的取組	○振り返りを次の時間の課題に活かしながら、思考(学び)の繋がりを重視した授業づくりの工夫 ○授業と家庭学習の連続的な繋がり ○生徒自身が学びの追究方法を自己選択できる場の設定(授業中) ・1人1台端末活用による個別最適学習

◎「授業に主体的に取り組んでいる」(生徒 90%) ○「授業がわかる」(生徒 87%、保護者 69%) ○「図書館貸出冊数」年間 5,139 冊 (2月末日) 1人年間貸出冊数 14 冊 ○「家庭学習の指導に満足」(保護者 71%)	
---	--

本年度は、生徒が主体的に取り組み、ペア学習による対話的な学びを充実させながら、思考力や判断力、表現力が身につく授業の工夫と改善を図ってまいりました。生徒一人一台タブレットの持ち帰りによる家庭学習の充実についても本年度後期より本格的に取り組んでまいりました。タブレットソフトの効果的な活用を図りながら、学校の授業と家庭学習が繋がり、双方が学力を支える両輪となっていくように、一人一人の生徒の学びを豊かにする家庭学習指導の改善を図ります。

### 2 豊かな人間性

重点目標	①自治の力の育成 ②状況を判断し、行動する生徒の育成
具体的取組	○違いを認め合い、失敗を恐れることなく、互いの頑張りを肯定的に受けとめる集団づくり(学級・学年・生徒会) ・あいさつ、返事、時間などを守る ・自分達で考え、行動する集団(生徒会規約の見直しと改訂に向けての取組) ・心を磨く清掃(黙働・気づき) ○道徳教育や人権教育の充実

◎「学校が楽しい」(生徒 93%、保護者 70%) ◎「みんなで何かをするのは楽しい」(生徒 96%) ○道徳の授業公開の実施(オープンスクール時に保護者地域の方々へ) ○「道徳・人権教育に満足」(保護者 78%) ○「生活に対する指導に満足」(保護者 82%)	学校の活動の中で、自律や自治に向けての生徒の意識は高いと言えます。今年度は生徒会では生徒会規約を見直したり、学校行事や生徒会行事(生徒総会)、また生活アンケート等にも生徒の持つ一人一台タブレットを活用しました。感染症予防対策の視点で、福祉委員会は介護施設利用者の方々やICTを活用してオンラインで繋がり、温かな交流を図ることができました。
---	---



本年度は、昨年度に引き続き新型コロナ感染拡大防止の状況下でありましたが、体育大会、修学旅行、校外学習、合唱コンクール、生徒会主催イベント、体育発表会（縄跳び、ダンス）等生徒達の学びの場となる行事を可能な限り実施することに努めました。体験することが豊かな学びに繋がると感じております。WITH コロナで獲得した知恵を生かし、今後も生徒達が主役となる学校行事をともに考えサポートします。

### 3 健やかな心身

<b>重点目標</b>	①安全・安心で落ち着いた学習環境づくりの推進 ②健康でたくましいからだや心づくりの充実	○「相談できる相手がいる」（生徒 80%） ○「家庭での SNS ルールを守っている」（保護者 65%）
<b>具体的取組</b>	○「いのち」を尊重した教育の推進 ・教育相談(カウンセリング)の充実 ・いじめ、不登校への組織的対応 ○家庭・地域との連携によるデジタル・シティズンシップ教育の推進 ○危機管理能力と安全意識のさらなる高揚 ・自転車事故・SNSトラブル回避のために	生徒会を中心に、交通事故防止のための安全な自転車の乗り方についても安全委員会が声かけ見守り活動を行ったり、SDG s の視点で給食委員会が残食をなくす取組を行ったりしました。感染予防対策の視点で保健委員会が換気をよびかける活動を取り入れました。だれもが安心して楽しく過ごせる学校生活のために生徒達自らが考え行動する力を育成します。

生徒一人一人に寄り添い、いつでも SOS が発信できるような生徒の教育相談の体制づくりに努めました。スクールカウンセラーとの全生徒面談を昨年度よりも回数を増やして実施し、また、担任や希望する教職員との教育相談の場を定期的に設定しました。これらの時間や取組は、生徒の安心感に繋がる環境をつくるために今後も大切にしていきます。

### 4 接続・連携・つながり

<b>重点目標</b>	①新たな伝統を意識した学校づくりの推進 ②「つながり」を意識した小中一貫教育や「ふるさと教育」の推進	○「学校ホームページの更新」（授業や学校生活の様子を週 2 回以上のペースで掲載） ◎「小中接続研究推進事業」（3 回実施・・・8 月に小学校同士のオンラインでの交流実施、11 月に英語科出前授業（小学校にて）、3 月に中学校に登校して授業体験）
<b>具体的取組</b>	○良き伝統の継承、柔軟な発想での改革 ・地域と繋がる生徒会「SDGs の視点で」 ・教育活動の「見える化」（HP の充実と広報、可能な形での授業や活動の参観） ○「つながり」を意識した連携の強化 ・PTA ・小中 ・中高 ・関係機関 ・地域	PTA のご協力により、体育大会ではネット動画配信を実施できました。学校ホームページの記事の充実についても引き続き努めてまいります。

生徒が学びの楽しさを感じ、次々と主体的対話的に思考を繋げていけるような授業への改善や、家庭学習の指導・支援に関わること、また生徒への言葉かけや寄り添う指導のあり方、ご家庭でのタブレット活用、安全に関わる指導などについても貴重なご意見をいただきました。ありがとうございました。いただいたご意見を参考に、生徒達の成長と幸せを第一に考えながら、よりよい気比中学校にしていくために努力をしております。保護者の皆さまの変わらぬご協力やご支援をよろしくお願いいたします。

